注1	吸管投入孔・ピットの位置及び数量は変更可能。但し、最大2ヶ所とする。
※1	ＦＲＰ梯子は、オプション取り付けとし、最大2ヶ所まで取り付けることができる。
※2	集水ピットには、ｈ＝１００又はｈ＝３００のどちらかのブロックを使用する。

二次製品耐震性貯水槽 40m3 型　構造図　S＝1／40

（参考図）

二次製品耐震性貯水槽（40m3）明細書

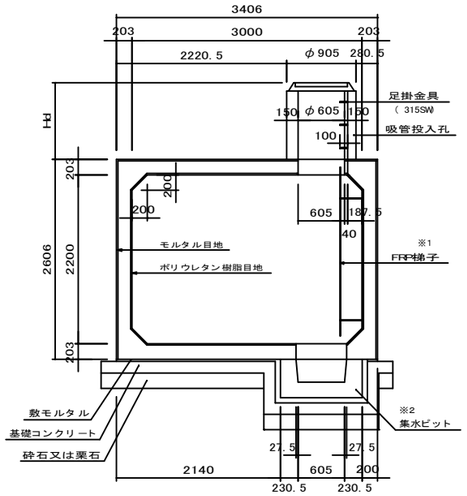
型式記号	ASH322C－Ⅰ型N－0.1／1.0		
	ASH322C－Ⅱ型N－0.1／1.0		
	ASH322C－Ⅲ型N－0.4／1.0		
認定番号	耐－00011－1号		
容　量	40m3		
設置場所	Ⅰ型（空地用）	Ⅱ型（道路用）	Ⅲ型（道路用）
荷　重	10 kN/m²	T-20	T-25
土被り	Hd＝0.1～1.0m	Hd＝0.4～1.0m	

主材料	細　目	数量	備考
B ﾌﾞﾛｯｸ	3000×2200×1980	1個	切欠付
C ﾌﾞﾛｯｸ	3000×2200×1980	2個	人孔型
D ﾌﾞﾛｯｸ	3000×2200×333	2個	背面版
吸管投入ブロック	φ605, H＝***	*個	
吸管投入ブロック	φ605, H＝***	*個	
集水ピットブロック	φ660, H＝503	2個	
FRP梯子		*個	
縦締PC鋼棒	SBPR－930／1080－φ13, L＝3265	8本	
カップラー	φ13用	4個	縦締用
定着具	φ13用　ﾅｯﾄ, ﾜｯｼｬｰ, ｱﾝｶｰﾌﾟﾚｰﾄ	8組	縦締用
取付用金具	M20ﾎﾞﾙﾄ, ﾜｯｼｬｰ	10組	集水ピット用
受枠及び蓋	φ600	2組	
取付用金具	鉄筋φ16（ﾈｼﾞ切）又は、全ﾈｼﾞﾎﾞﾙﾄ（M16）, ﾅｯﾄ, ﾜｯｼｬｰ	6組	人孔受枠用

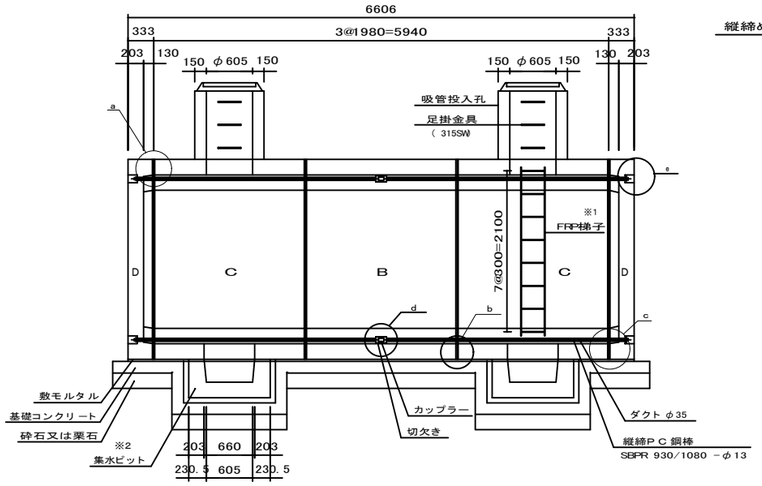
縦締PC鋼棒　φ13　導入力　80kN

令和４年度 耐震性防火水槽設置工事１			
番号 2／2	構造図（参考図）	縮尺	図示
下古田			
箕輪町			
町長	課長	照査	設計
箕輪町役場			
設計会社		管理技術者	
		照査技術者	
測量会社		主任技術者	
調査会社		主任技術者	

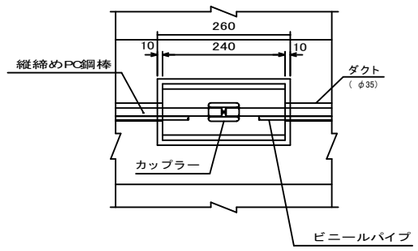
A―A 断面図



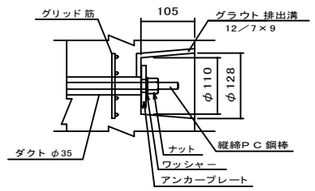
B―B 断面図



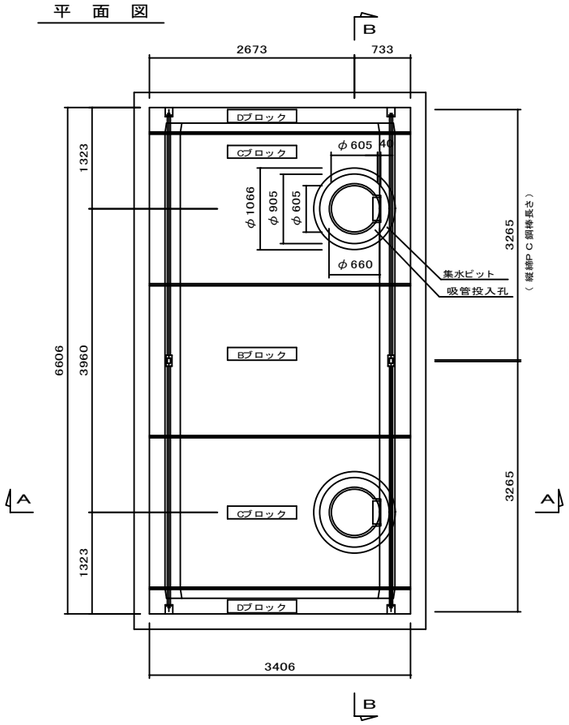
d 部詳細図　S=1/6



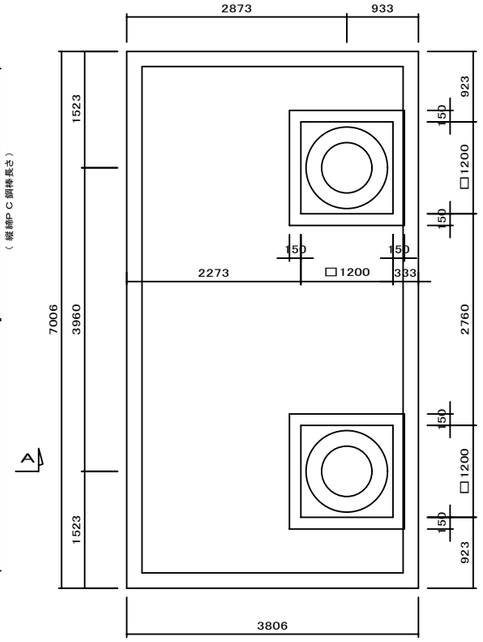
e 部詳細図　S=1/6



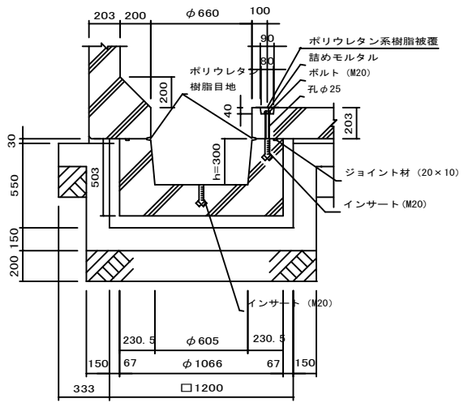
平　面　図



基礎平面図

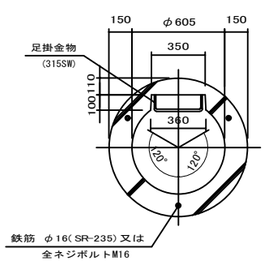


集水ピットブロック　S=1/20

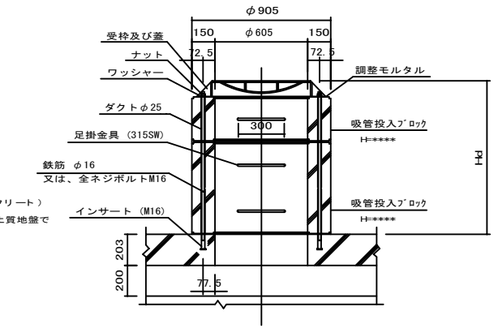


吸管投入孔　S=1/20

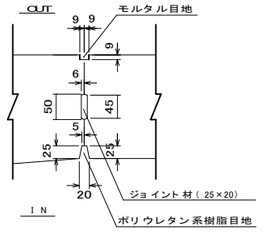
平　面　図



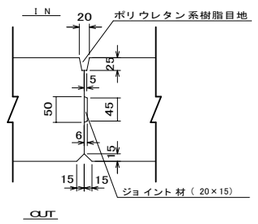
断　面　図



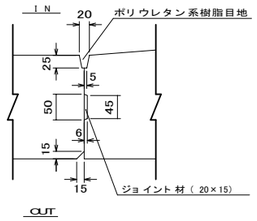
a 部詳細図　S=1/6



b 部詳細図　S=1/6



c 部詳細図　S=1/6



基礎コンクリートについて

水槽の基礎については、基礎地盤の調査を行って地盤の強固な場合は均しコンクリート（無筋コンクリート）を基本とし、地盤が比較的柔らかい（中位のもの）場合、砂質地盤でN値が5以上10未満、又は粘土質地盤でN値が5以上8未満であれば、基礎コンクリートを鉄筋コンクリートとする。又、基礎地盤のN値が5未満の場合は検討を要する。

基礎コンクリートを鉄筋コンクリートとする場合は、別途図面による。

（参考）基礎地盤のN値と基礎コンクリートの関係について

基礎地盤	N　値	基礎コンクリート
砂質地盤	10以上	均しコンクリート（無筋コンクリート）
	5以上10未満	鉄筋コンクリート
	5未満	検討が必要
粘土質地盤	8以上	均しコンクリート（無筋コンクリート）
	5以上8未満	鉄筋コンクリート
	5未満	検討が必要

＊鉄筋は、SD295またはSD345を使用する。

BS602N-BS605N-0-110523